

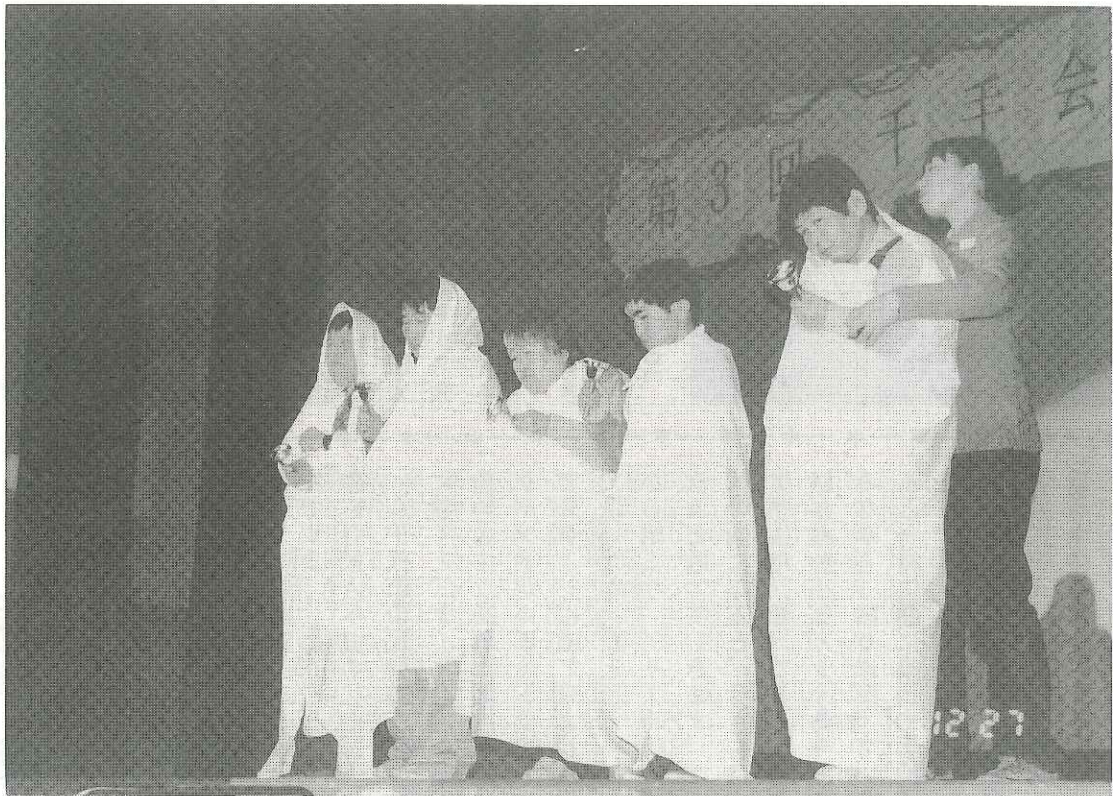


ひだまり

さくら千手園 佐倉市青菅1019 043-462-2008 木の宮学園 佐倉市青菅1051 043-463-1008

目次

散歩道	1
さくら千手園	2
スポーツサークル	2
堀内孝雄コンサート	2
千手園日記	3
木の宮学園	4
サポーターの育成	4
もちつき・成人を祝う会	4
木の宮日記	5
サポート	
ボランティア講座	6
アプローチ	
施設オンブズマン制度その三	7
情報フラッシュ	8

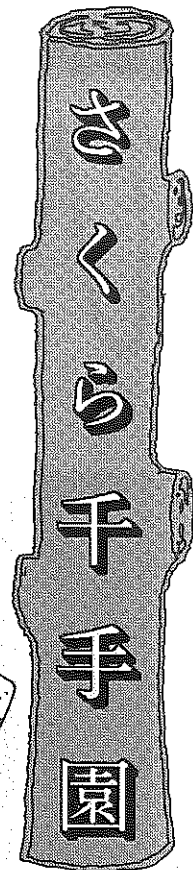


第3回 年 忘 れ 会 (ハンドベル演奏)

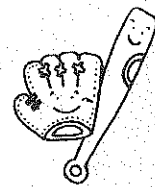
散歩道

21世紀の新世紀を皆さんと共生
できることお喜び申し上げます。

最近、本園で実習したある学生の体験記に「利用される方の笑顔が多く見られ、そのことを受けとめられたことが私にとっても生き甲斐にもなりました。笑顔がどの利用者にも生まれるように、どの難題も受容し援助者に必要な資質を磨いていこうと思います。」とあった。利用する方のために多くのサービスマニューや権利擁護や情報公開を整備していくことは重要なことだが、現在の福祉の問題があまりにも権利と義務の観点のみに偏り過ぎていないだろうか。福祉の原点は、人は誰しも幸せになりたいと願う気持ちとボランティア精神のように自然に心の中から湧き出るお互いの助け合いによるものではないだろうか。笑顔こそが幸せの表れであることを実習生に改めて思い出させてもらった。援助者の基本である受容と傾聴とグループワークに努め、共に生きられる福祉社会をみんなで築いていきたいと願っている。



スポーツサークル



スポーツサークルではソフトボール・フライングディスク・マラソンと各種スポーツ大会への出場、好成績を目指し活動しています。参加者は興味のある方が自由に参加し、練習は各種月2回程度ずつ15時15分から行っています。ソフトボールでは、年1回の県内の大会に向け基本のキャッチボールから始まり、フリーバッティングやノックなどの実践練習を行っています。今年度はメンバーが少なく、木の宮学園と千手会チームを作り出場しましたが、おしくも1回戦で惜敗してしまいました。フライングディスクは年2回の大会に向け、投げた距離を競うディスクスタンスと的に入れた数を競うアキュラシーを毎回練習しています。大会では練習の成果が出て、アキュラシーではみんなが好成績を残すことができました。



マラソンは、園の裏の農道で走り込みを行い1回に最低4、5km走っています。大会は年1回の駅伝大会と四街道ガス灯ロードレース大会に出場し、いづれも個人タイムは上がってきています。今後、練習の成果を発揮できるように頑張りますので応援して下さい。(蜂谷)

堀内孝雄コンサート

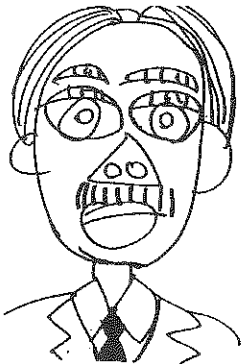
「紅白歌合戦出場が決定しました。」コンサート第3弾は、ちょっと渋めな堀内孝雄さん。意外におしゃべり好きで、冗談を言っている「いつもこんな事ばかり考えているんですよ。」と笑い、トークに観客を引き込みます。

八千代市市民会館二階の最前列に着くと、すぐに会場が暗くなり白いスーツを着た堀内孝雄とバックバンドがスポットライトを浴びてステージに出て来ました。紅白で歌いたかったと言う一押し曲から始まり、アリス時代の曲まで次々と歌っていきます。アリス時代の曲になると、Sさんは「あっアリスだ。知ってる。」と上機嫌。Mさんも「ラ・ラ・ラ」と口ずさみながら、隣りに座っていたSさんと一緒に曲に乗って手拍子をしたり、体を揺らしたりしていました。そんな中、好奇心旺盛なHさんは、スポットライトが珍しくて目をキョロキョロさせていました。Aさんは、堀内孝雄の美声が子守歌になってしまい気持ち良さそうに居眠り。Iさんは大仏様のよう

にピクリとも動かないで聞き入っていました。全て歌い終わると笑顔で「アンコールしてね。」と言いついてステージの袖に入って行きました。観客全員で拍手を送ると待っていましたとばかりにステージに登場。出て来てくれると分かっていたものの、Sさんは手を振って大喜びでした。コンサートも終わり、余韻の中「もう少し歌声が聞きたかったなあ。」「紅白出なくて。」と淋しそうに呟いているその瞳は輝いて見えました。

2週間後、紅白歌合戦当日。今度はそれぞれの家庭でコンサート気分。さくら千手園でも「本当だ。出てるよ。会いに行きたね。」となぜか少し白組びいきでした。

(飯島)



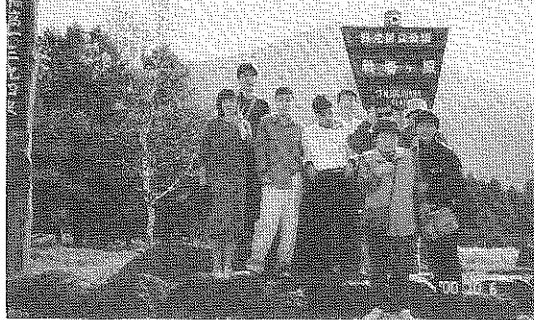
堀内孝雄の似顔絵 (Nさん作)

日光見聞録

今宵も御馴染みの顔でござる。我ら日光旅行組は、恐れ多くも350年ぶりに御披露目と相成りし徳川家光公の墓地参拝へと向かったわけござる。周囲は修学旅行生から年配の観光客までと幅広く、どこへ行つても人の山。ようやく辿り着きし頃には息荒く、それどころでは……。ともかくにも皆で楽しんだ旅であつたわけござるが、果たしてその様子やいかにノ

「ここが東照宮だよ。」「へー奇麗だね。私とどっちが奇麗?」「それはもちろん。ねえ!?」と話

している。今度はい「あ、お姉さんだ♥」と他の団体のバスガイドに握手を求めて嬉しそうにしている一幕も。階段の多さに疲れもあつたようでしたが、東照宮の偉大さとバスガイドの美しさ?に皆ほれぼれとしているようでした。その後も思う存分観光を満喫し、戦場ヶ原では思い出の記念撮影。皆様篤と御覧あれ。(金川)



戦場ヶ原にて

晴れ渡った青空のもと、みんなが楽しみにしていたディズニールランドへ出発しました。行きの電車の中からパンフレットを見ておみやげの下調べ。ミッキーに会えるかなと期待に胸を膨らませて入園しました。昼食をとり終え歩き始めたその時です。なんと目の前からミッキー御一行が現れました。「ミッキーだ!」と叫び、すぐさま走り出し、ミッキー達に囲まれたみんなの顔



は幸せいっぱいに輝いていました。ハトバスの中では、他の乗客と1つの間にか仲良くおしゃべりをしてる姿も。最終日の浅草。お参りはさておきひたすらお買い物。「これいいな」「この店いいの無い」としつかり選んでいました。「疲れた、でもまた行きたい!」「また行こうね!」

(宮下)



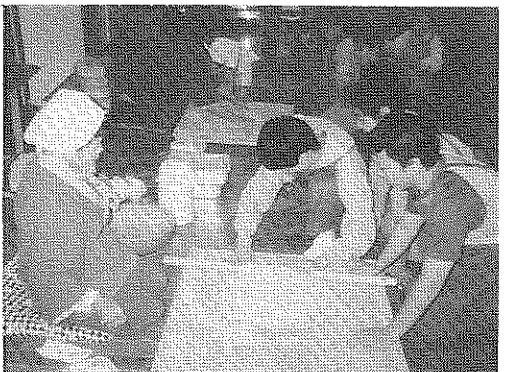
東京ディズニーランドにて

千手園日記

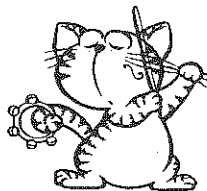
12月15、17日の2泊3日で山梨県に行ってきました。山梨と云ったらなんと云って「そば」。出発前からそば打ちをするのをとても楽しみに雨の中車に乗り込みました。「時間かかるのかな」「おいしく出来るかな」と心配そうな声の中一路山梨道志温泉へ。そば打ち師範の方の教える通り皆でそば打ちを開始すると、まるで粘土遊びのように

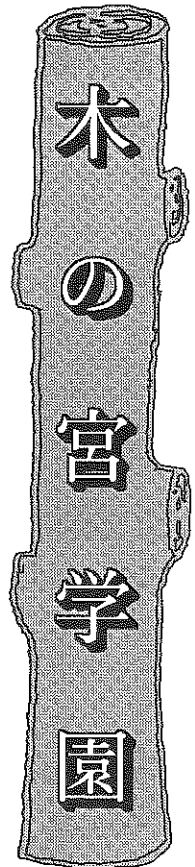
とても楽しそうにこね「すごいね。これ食べるの」と半信半疑で作っていました。中にはちぎって小さなダンゴにしてしまいで「あー切っちゃだめ」と大さわぎで作り始めたそばは、まるできしめんの様だったりとても短かかったりしましたが、一口食べてみると「おいしいね」と大満足。天候には恵まれなかったですが楽しい旅行でした。

(菅野)



そば打ち風景





サポーターの育成

平成十年度より地域の方々には当学園を知ってもらう事を前提とし、障害への理解とボランティアの育成を目標に取り組み始めました。

主に年間二回のボランティア講座を中心として開催し、学生や一般の方々へ募集を掛け、多くの方が参加してくれています。二日間にわたって実施している講座の内容は、講義の他に利用者と交流を深めるためのイベントを企画して楽しい時間を過ごしたり、普段、利用者が行っている日中活動と一緒に参加し、交流と共に活動の体験も行っています。講座を開催して現在まで述べ100名の方が参加しており好評を得ています。

この講座を機会に日中活動のボランティアや、夏祭り・学園祭などの行事に多数の方に協力して頂けるようになりました。講座の他にも年間を通して、日中活動のボランティア募集のポスターを公共施設

設に掲示したり、公告を地域に配布し活動しております。

さて、来る三月十三日(火)・十四日(水)の二日間、恒例となりました講座を計画しております。今回は一般の方を対象とした講座を開催致します。興味を持たれた方・詳しいことを知りたい方は、お気軽に当学園までご連絡下さい。多数の方の参加をお待ちしております。

(吉村)



新年会 餅つき会 成人を祝う会

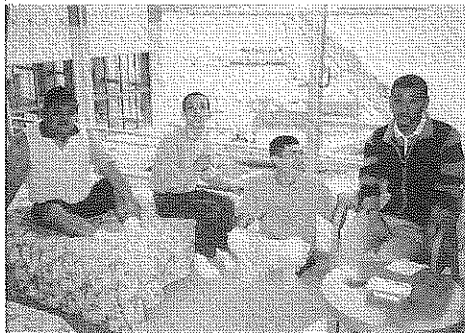


あいにくの曇り空、地面には霜柱があり、吐く息も白い寒空の下、何やら威勢のいい掛け声とともにペタンペタンという音が聞こえて来ました。そうです。この日は餅つき会です。臼の中には真っ白いお餅が湯気を立てています。その周りにはここぞとばかりに杵を構えたKさんやSさんの姿。「もうついてもいい?」「これ(杵)重いね」。つき手を囲むように、餅つきの順番を待っているNさんやOさん、保護者の方々、職員達みんな、杵の動きに合わせて「よいしょ!」「がんばれ!」という掛け声をかけています。寒さにも負けずそこだけは熱気ムンムン。合いの手が入り杵が動くたびに「おいしいそうだね」「もういいんじゃないの」とこの時ばかりは職員も夢中です。つき上がったお

餅は磯部餅、雑煮、そして紅白のあんこ餅へと姿を変えてみんなの前に現れます。そこへ農芸班特製のたくわんが一緒になり、みんな眼を輝かせて「おいしい!」「あわてないでね」という声も聞こえて来ます。午後になると成人を祝う会が木の宮学園の食堂で始まりました。新成人のTさん、Sさんには花束を渡し、みんなからの拍手の嵐でお祝いです。後輩の利用者からは「頑張って下さい」と激励の言葉も。新世紀の幕開けを飾る素敵な行事となりました。(新井)



木の宮日記



今年で9年目の
 木宮の宮学園

10月5日職員4人利用者
 10人で、勝浦三ヶ月ホテルに
 行ってきました。第1日目は
 勝浦駅で昼食を取り、ホテルに
 直行してプールで数時間楽しみ
 ました。夜の食事時間が待ちどろ
 しくてしかたありませんでした。プ
 ールで遊んだせいかみんなおいしく
 食べていました。第2日目は小湊駅ま
 で行って鯛の浦で船に乗りました。2人
 の利用者が少し調子が悪く乗ることが出
 来なかったため、その間私達は誕生寺のお
 土産屋さんで待っていました。帰りの電車
 の中で利用者の人達と色々な話が出来ま
 した。私は木の宮学園に厨房職員としてきて、

今年で9年目に
 なりますが、いま
 で木の宮の利用者
 とは、昼の時間にし
 か話す事が出来ませ
 ん。ですからこのグル
 ープ旅行が唯一の楽しみ
 です。この旅行でTさんが
 私の名前をやっと覚えてく
 れました。とてもうれしかっ
 たです。
 ありがとうございます。
 (兼坂)

明日天気にな〜れ



11月16日・17日、一
 泊で鬼怒川温泉に行っ
 て来ました。あいにく
 の空模様でしたが、のんびり、ゆ
 っくりと楽しむ



雨にも負けず

前日は雨、当日の朝も小雨が残る肌寒い日
 で、登山が出来るかどうか不安を持ちながら
 ワゴン車に乗込みイザ出発!!筑波山に着く頃
 には雨もほぼ止んでいました。寒さと雨で濡れた
 足元で、ロープウェイにしたいと意見も出ました
 が、「登山をしたい」、ということで歩くことにしま
 した。濡れた岩ですべりそうになりながらNさんT
 さんTさんSさんは先を黙々と歩く。Tさんはいつも
 の口ぐせで「ちょっとむずかしいネ」などと言いな
 がら手を貸してもらっている。Kさんは最後尾で背中を
 押してもらったりしながら、1時間半程で全員頂上に着き、



汗で濡れている顔に
 安堵のいろが見られ、
 帰りはロープウェイで
 下山しました。スリル
 ある短い道程で、楽しい
 登山でした。次は富士登山
 との声もあるけれど、いつ
 か行けたらいいネ。(久島)

事ができました。浅草から特急スペーシアに乗り二時
 間、外の景色を眺め山々の紅葉の美しさに感激し、
 おしゃべりをしている間にあっという間に鬼怒川
 温泉駅に到着。お昼も過ぎ楽しみにしていた昼食
 です。駅前のレストランで食事。皆さんお腹も
 すきメニューを見る目が輝いていました。ボリ
 ュームのある美味しい昼食を頂きお腹一杯。満
 足。ライン下りも寒さの為中止にして真っす
 ぐホテルに向かう。ホテルでプールに入った
 り広いお風呂で寛ぐ。夕食後疲れがでた
 のか早々に就寝。二日目は、日光江戸村
 へ。傘をさしての散策。お侍さんに会
 いたさに寒さも我慢でき皆でお侍さん
 と記念写真。帰りにお土産を買い、
 特急スペーシアに乗り、疲れも見
 せず元気に帰って来ました。

2000年最後の一泊旅行で
 した。(針木)

サポート

歓迎

イタリア料理食卓会

600食 完食!!

皆さん日頃の疲れをとる

一番の薬は何だと思えますか? そ・れ・は!! おいしい料理です。そこで私達はおいしい料理を求め、常日頃からアンテナを張りめぐらしている、なんと! 本場のイタリア料理を御馳走してくれるレストラン「カステッロ」を発見しました。早速連絡を取ってみると「いいですよ」との好返事。前日には万国旗を飾り歓迎の準備を整え、シェフが来るのを今か今かと待ちました。御馳走して戴いたシェフと関係各社に心より感謝致します。



当日のメニュー

- ★パルマ産 生ハム
- ★自家製スモークサーモンとサラダ
- ★フルーツの盛り合わせ
- ★サーモンのボルペティ
- クリームソースイカのトマトラグーソースのスパゲティ
- ★サルシッチャのスパゲティ
- ★ペネカルボナーラ
- ★ボンゴレピアンコ
- ★牛ホホ肉の煮込み
- 赤ワイン添え
- ボルチネ
- リゾット

レストランテ・カステッロ

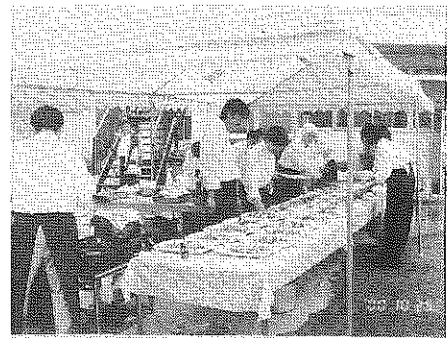
サービス 鈴木 喜則

あいにくの天候の中、ボランティアの食卓会が行われ、一時は、どうなることかと心配しましたが時折、晴間もみえ無事に進行できたことに感謝しております。

我々も、初めての事ばかりで、戸惑う部分もあり何とか料理の準備ができ、楽しませて頂きました。ただひとつ、あたたかく提供したかったのと、パスタものびない状態で出せなかったのが残念です。最後に皆様とフリスビーを一緒にできた事が我々も楽しかったです。今回のような機会をいただきます。今何を皆様には感謝いたします。また機会があればお伺いしたいと思えます。喜んでいただいております。ありがとうございました。

さくら千手園

楽しみにしていた食卓会でしが雨が降って食事は居室で食べました。ごちそうをお腹一杯食べて、とても美味しかったです。私はお友達のアさんやSさんと何度もおかわりをしました。中でもサラダとスパゲッティが美味しかったです。その後、みんなでフライングディスクをしました。とても楽しかったです。また来て下さい。(Tさん)



< 利用者のコメント >

木の宮学園

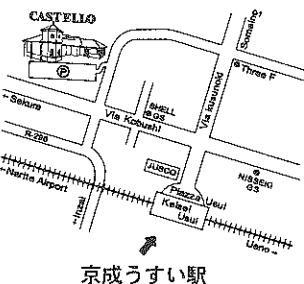
「料理はいかがでしたか? Tさん: おいしかった。色々な料理がたくさん出てきてうれしかったです。」
「何か一言お願いします。Nさん: おいしい料理を作ってくれて、ありがとうございます。ありがとうございました。お祭りみたいで楽しかったです。また来て下さい。」



【レストランテ カステッロ】
 〒285-0863 佐倉市白井1567-2
 TEL 043-489-8951

営業時間
 11時30分~15時
 17時30分~22時

定休日
 水曜日



京成うすい駅

Approach

アプローチ=接近する・研究方法

施設オンブズマン制度(その言)

—よりよい施設サービスをめざして—

千葉県袖ヶ浦福祉センター

更生園園長 請井征方

私たちが携わっておりまして東京都のサービス点検調整委員(通称施設オンブズマン)の役割は、その一、その二でもお知らせしましたように、一つにはサービス評価基準に基づき、施設のサービス水準を外部の第三者(委員)の目で評価し、その結果を東京都に提出することです。もう一つは月一回、利用者、保護者の苦情や要望を受け、そのよせられた苦情や要望について、その実情を調査して、必要に応じて施設長に改善勧告をするほか、その処理経過を相談者に報告するという役割があります。これにより利用者の権利擁護を図ると共に、利用者の生活の質を高め、地域に開かれた施設とするためにお手伝いをする事です。我々が委員をお引受けしてから、一年が過ぎようとしています。守秘義務の関係もありますので、具体的な事柄につ

いてはお話し出来ませんが、今までの状況を少し話させていただきます。まずは、広報や、次のようなチラシ等を通じて利用者・保護

利用者の皆様へ

- 一、八月から、サービス点検調整委員(施設オンブズマン)が置かれました。施設オンブズマンは、園の外の人で、園のサービスの内容を点検したり、又、利用者のみなさんからの苦情の相談にのったり、意見を聞いたりする人です。
- 二、苦情の相談は、今後、毎月一回、園に相談窓口を置いて、相談を受けます。
- 相談日時
相談場所

三、オンブズマンへの苦情相談のなかみなど、園に知らされたくない場合は、園に知らされないことになっています。相談することがあれば、苦情相談を利用してください。四、くわしいことは、寮の職員に聞いてください。

者に周知しています。

又、苦情相談の主なもの……

「早く施設を出たい」「他の施設に移りたい」「仕事に就きたい」等自分の将来についての相談。利用者同士の人間関係。同僚とのトラブルの相談。「職員を増やしてほしい」「外出の機会を増やしてほしい」「亡き親の墓参りがしたい」「小遣いを増やしてほしい」等々。様々な意見・苦情があります。時には我々を茶飲み友達として訪れ、愚痴話や自慢話をする方もおります。

これらの相談が果たして人権相談なんだろうかということもありますが私達は高く評価しています。又、個別の相談以外に利用者の方々と懇談会を設け、利用者が自由に意見を言えるような雰囲気を作れる機会も二回ほど設けました。その後の対応として、必要に応じて施設長に協力を仰ぎ、事実関係を調査していただいたり、私どもが寮に向いて職員より事情を聴取して、解決出来るところは解決を



相談場面

お願いしたりします。次にそれらの結果・状況を当事者に報告しています。

保護者の要望については今まで二回の話し合いを設け、いろいろな要望をお聞きいたしました。しかし、我々では解決できない問題もあります。その話し合いの状況については施設に報告しています。

一方、施設サービス評価ですが、これにも様々な課題があります。最も大きな課題は第三者評価の困難さです。施設等のサービスの水準は断片では理解することが難しく、訪問評価の一日の状況が一般的平均的な状況といえないことが多々あります。たまたま訪問者である第三者評価者が、施設サービスの全体像を理解することに困難が伴うということです。何れにしても、サービスの主体は利用者です。サービスに利用者のニーズ・意向を合わせるのではなく、ニーズ・意向にサービスを合わせるという基本的視点にたつて、我々施設を取り巻く関係者が相互に啓発し合うことが大切です。このシリーズを渡辺先生と担当させていただいて改めて自己研鑽の大切さとこの仕事の重責をひしひしと感じているところです。

最後に、社会福祉法人千手会の益々の発展と皆様方のご健康をご祈念申し上げて締めと致します。

行事予定

2 月

- 15～16日 ニード別旅行：房総 ⊕
- 21日 ゆうあいピック 駅伝大会 ⊕ ⊕
- 23日 ニード別外出：
ポティロンの森 ⊕

3 月

- 8～9日 グループ旅行：温泉 ⊕
- 13～14日 ボランティア講座 ⊕
- 22日 作業班別一日外出 ⊕

4 月

- 18～20日 ニード別旅行：広島 ⊕

5 月

- 23～25日 ニード別旅行：奥多摩 ⊕
- 25日 ニード別外出 ⊕



⊕; 千手園 ⊕; 木の宮学園

昨年度から「虹の会」のバザーは、社協主催の福祉バザーに十一月三日、志津コミュニティセンターの会場に出店させて頂きました。

保護者会バザーのお礼

千手会年忘れ会にご支援・ご参加いただきました皆様へ。
佐藤習字教室信書会様、観音寺安田芳照様、渡辺映子様、米屋様、佐藤五男様、寺内とし子様、越智瑞啓様、佐倉市社会福祉協議会（志津・上志津・ユーカーが丘・西志津支会）様

バザーでは、良い品物が安くて楽しみにしている方が多いと伺っておりましたので、品物は会員のご協力による提供品と個人の方の心温まる手作り品と大根、生花を販売させて頂いていただきました。昨年同様に社協へ寄付させて頂きました。年忘れの折にも販売コーナーを設けて頂き、十三万五千円の売上げがありました。皆様方のご協力により無事終えることが出来ましたこと、心より感謝申し上げます。
(木の宮学園保護者会)



わたしたちの作品

こちらでどうぞ

3 回目の今回は西部地域福祉センターです。京成線ユーカーが丘駅南口より約1キロあまり。駅前陸橋を中志津方向にまっすぐ進む消防署の角を右に入ると見えて来るガラス張りの陽の光りいっぴいの建物です。2階の奥に「手をつなぐ育成会」が運営する売店があります。ここでは、さくら千手園



の鉢カバー・吊り花台、木の宮学園のクッキー・チュリリップのペン立てなどを置かせていただいています。製品見本や色見本など置いてありますので、注文票により色や形・大きさ・数をご記入下さればご注文を受け付けております。ガーデニングやお友達のプレゼント

トに喜ばれる事うけあいです。
TEL 043-463-4167

おめでとうございます

★誕生

石井直子さん (木の宮学園)

12月24日 長女 茉友子ちゃん

★成人

竹内浩二さん (木の宮学園)

佐藤光顕さん (木の宮学園)

★還暦

村山美恵子さん (さくら千手園)

井原豊高さん (さくら千手園)

編集後記

- ① ことしから21世紀になりました。
- ② れきし的な幕明けを経験し皆様の
- ③ かいうんを心よりお祈り致します。
- ④ らくあれば苦あり、どのようなお
- ⑤ もいもよらない、予想外のことが
- ⑥ おころうとも、すばらしい明日を
- ⑦ ながい信じていきましょう。それ
- ⑧ が、私達の未来をより明るく楽し
- ⑨ いものにしていくことでしょう。
- ⑩ してか知らずか広報委員満4年。
- ⑪ まだまだ未熟な私達ではございま
- ⑫ す、未永くお付き合いの程宜しく
- ⑬ お願い致します。(山崎)